

令和5年度 坂戸市立浅羽野中学校 グランドデザイン

目指す学校像：生徒一人ひとりが生き生き輝く学校

国
・社会に開かれた教育課程
・生きる力
保護者・地域
・学力向上
・人間関係つくり
・社会人の基礎

経営方針：すべては生徒のために（生徒理解に立脚した生徒第一主義＜スチューデント・ファースト＞の教育）

学校教育目標「学び 鍛え 思いやる」～浅中力を身につけた生徒の育成～

目指す生徒像：自ら考え、判断し、正しく行動できる生徒
～浅中力（実行・思考・協働）を身につけた生徒～

* 県 「豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育」
* 坂戸市 「認めて、褒めて、伸ばす子どもの声、心の叫びを聞きながらー」
・GIGAスクール構想の推進
・安心安全な学校づくり

具体的な目指す学校像

- ①確かな学力が身につく学校
- ②笑顔であいさつできる学校
- ③歌声が響き合う学校
- ④きれいで豊かな環境に囲まれた学校
- ⑤生徒会や部活動など生徒活動が盛んな学校
- ⑥学校行事に燃える学校
- ⑦生徒の心の叫びに耳を傾ける学校
- ⑧自分の生き方を考え、将来像を創り出す学校
- ⑨地域に開かれ、保護者や地域をパートナーとして共に歩む学校

浅中力とは

- 実行アクション（前に踏み出す力）
～一步前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～
主体性、実行力、忍耐力、向上心
- 思考シンキング（考え方）
～今までの概念にとらわれず、疑問を持ち、考え方～
課題発見・解決力、計画力、探究心、創造力
- 協働チームワーク（チームで働く力）
～多様な人々と自他の理解に努め、目標に向かって協力する力～
発信力、傾聴力、規律性、ストレスコントロール力、コミュニケーション力、

目指す教師像

- 信頼の基盤は教職員一人一人から
- ①授業で勝負する教師
(できないことをできるようにさせるのが教師)
- ②粘り強く生徒指導に取り組む教師
(いつでも、どこでも、誰でも、何度も)
- ③話を傾聴し、生徒の気持ちを大切にする教師
(生徒の心の叫びを聴く)
- ④生徒と共に学ぶ教師
(生徒から学び、自信をつけさせる教師)
- ⑤仲間と共に切磋琢磨する教師

◇指導の重点・努力点◇

- ◎令和5年度学校研究課題
「ICT機器を効果的に活用した主体的・対話的で深い学びの実現に向けて」
～ICT機器の様々な機能を生かした授業改善～
・主体的・対話的で深い学びを追求する授業改善
・タブレットPC、ICT機器の有効活用

◇危機管理意識の徹底◇

- ・生徒の安心・安全を最優先に
- ・家庭地域との連携（防災組織との連携）
- ・マイ・タイムラインとHUGを活用した危機管理能力の醸成
- ～最悪を想定し し:慎重に す:素早く せ:誠意をもって そ:組織で対応